

【6年生】薬物乱用防止教室

1月23日（火）に、6年生が、「保健」の発展的な学習として、学校薬剤師の今泉先生を講師に迎えて、タバコ・飲酒・危険ドラッグのほか、ネットや交友関係から簡単に手に入る大麻グミの使用、市販の薬を飲みすぎるオーバードーズなど、身近にある薬物乱用の恐ろしさについて学びました。

話を聞いた子どもたちからは、「知らなくて使ってしまったら罪になるのですか。」といった質問や、「元気になるための薬が体を壊すことがあることを知って、驚きました。」といった感想がありました。授業を通して、「危険なことや怪しいところには近づかない」ことを確認する貴重な時間になりました。子どもたちの学びが深まりますように、ご家庭でも話題にさせていただきますよう、お願いいたします。

